

山の井たかし後援会だより

No.4

事務局 〒323-8511 栃木県小山市城東 3-28-1 (富士通労組小山支部内) 0285-24-2890

4月27日の小山市議会議員選挙におきましては、皆様の温かいご支援をいただき、見事な成績で当選を果たすことができました。山の井たかしは、住みよい小山市をつくるため精一杯頑張っています。皆様の変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



山の井たかし今後の取組

- ・ 中心市街地の活性化
- ・ 情報化の推進
- ・ 財政の健全化 (ムダな歳出の削減)
- ・ 少子高齢化社会における福祉の充実
- ・ スポーツ、文化による子供の健全育成
- ・ ゴミのないきれいな街づくり
- ・ サラリーマンにやさしい通勤環境整備
- ・ 働く仲間の意見を市政に反映

山の井たかしの活動報告

- 4月27日 (日) 小山市議会議員選挙 2813票を獲得 第3位当選
- 5月2日 (金) 新人議員説明会 (執行部との初顔合わせ)
- 5月13日 (火) 議員全員協議会 (議員全員での顔合わせ)
- 5月16日 (金) 会派届け 市民派21
(会長: 星野日出男・石島政己・青木美智子)
- 5月20日 (火) 第一回臨時議会
(正・副議長、常任委員会、各種委員会)
 - ・ 議席番号5番に決定
 - ・ 総務常任委員会委員
 - ・ 小山市環境審議会委員
 - ・ 小山市立生涯学習センター運営委員
 - ・ 小山市生涯学習推進協議会委員
- 6月9日 (月) 6月定例議会開会
- 6月12日 (木) 会派代表市政一般質問 (裏面に質問内容を掲載)
- 6月16日 (月) 議員全員協議会
祇園城跡特別桟敷席について (旧思水荘跡地)
- 6月19日 (木) 総務常任委員会
- 6月23日 (月) 議員全員協議会
市町村合併住民発議に対する市の経過報告
- 6月27日 (金) 6月定例議会閉会
議員全員協議会
(仮称) 小山市議会活性化検討委員会の設置について
(仮称) 小山市議会合併問題研究会の設置について



山の井たかし市政一般質問(2003年6月12日)

まちづくり行政

- ・多くの市民が中心市街地の活性化を望んでいる。現在までの取り組みは理解しているが、更なる取り組みに期待する。これまでの具体的な取り組みと、その効果、今後の取り組みについて聞きたい。
- ・商店街の取り組みだけで活性化を進めることは非常に困難と考える。活性化は、多くの人を集めることだ。そのためには、魅力的な場所、施設、イベントなどを作る必要がある。今回の小山市の取り組みの中の目玉となる企画があるのか。
- ・駅前活性化には東西の交流は欠かせない。東西駅前交流のキーポイント、小山駅東西連絡通路の具体的な計画、実施時期などについて聞きたい。
- ・小山駅東口に白鷗大学が建設を予定している。白鷗大学に対して駅前活性化に何を期待するのか。
- ・駅前活性化のために駅東・駅南・城南地区のみで試験運行されている循環バスを他地域で運行する計画は。

教育行政

- ・学校週5日制導入にあたり、小山市が取り組んでいるゆとり教育の現状と今後の取り組みについて聞きたい。
- ・また、この制度の導入によりいくつかの問題点が発生していると認識している。小山市としては、どのような問題点があると考えているのか。また、その問題点に対してどのような対策を考えているか、聞きたい。
- ・少子化の加速により、市内小・中学校における児童、生徒数が年々減少する傾向にある。学区の見直しや、学校の統廃合などについても検討されているように聞いている。そんな中で中学校において、生徒や先生の減少、先生に指導する技術がないこと等から部活動の種類が大変少なく、自分のやりたい部活動がないために仕方なく他の部活動に参加する生徒や、部活動をやらない生徒もいると聞いている。特にスポーツを通じて人間形成の重要な中学生の時期に、自分のやりたい部活動ができないことは、本人にとって大きなマイナスと考える。そこで、中学校の枠をこえて部活動だけを他の中学校で参加する制度は実現できないか。

情報化

- ・小山市のホームページについて、これからも内容の充実、市民の欲しがる情報提供に努力してほしい。
- ・学校教育においてパソコン、インターネット等、ITを教育現場に取り込む時代となった。小・中学校へのパソコン、サーバの導入状況と市内光回線などの敷設状況などについて聞きたい。
- ・先生方の情報共有化や情報交換、子供たちの情報交換、学校ホームページによる学校イベント紹介や、子供たちの活動紹介などの市民向けの情報発信の時代になった。これらの現状について聞きたい。
- ・学校と公共施設の情報共有化により、教育環境の充実が図れる。現在の状況と今後の計画について聞きたい。
- ・最近、自治会の活動に参加しない、関心のない家庭が増えている。自治会活動に参加することで地域の人たちと関わりが増え、いろいろな人たちと話をすることで子供たちの健全育成にもつながっていくと考える。自治会活動をアピールするために市が支援をして自治会ホームページの作成を推進してはどうか。
- ・ホームページ作成にはサーバが必要であるが、自治会独自では難しいのが現実だ。市役所のサーバを利用してホームページを開設できるように、希望する自治会や各種団体に利用させることはできないか。
- ・選挙において、多くの市民から開票の迅速化が望まれている。電子投票による選挙を導入する考えは。